

議案第 7 3 号

鶴ヶ島市手数料条例の一部を改正する条例について

鶴ヶ島市手数料条例（平成 1 2 年条例第 7 号）の一部を改正する条例を別紙のとおり定める。

令和 5 年 1 2 月 1 3 日提出

鶴ヶ島市長 齊 藤 芳 久

提 案 理 由

戸籍法の一部改正に伴い、本籍地以外での戸籍謄本等の交付等に係る手数料を追加したいので、この案を提出するものである。

鶴ヶ島市手数料条例の一部を改正する条例

鶴ヶ島市手数料条例（平成１２年条例第７号）の一部を次のように改正する。

別表１の項中「第１２０条第１項」の次に「、第１２０条の２第１項」を加え、「磁気ディスクをもって調整された戸籍に記録されている事項の全部若しくは一部を証明した書面」を「戸籍証明書」に改め、同表２の項の次に次のように加える。

２の２ 戸籍法第１２０条の３第２項の規定に基づく戸籍電子証明書提供用識別符号の発行（情報通信技術を活用した行政の推進等に関する法律（平成１４年法律第１５１号）第７条第１項の規定により同法第６条第１項に規定する電子情報処理組織を使用する方法（総務省令で定めるものに限る。以下この項及び４の２の項において同じ。）により戸籍電子証明書提供用識別符号の発行を行う場合（当該発行に係る戸籍電子証明書の請求が同条第１項の規定により同項に規定する電子情報処理組織を使用する方法により行われた場合に限る。）における当該発行及び戸籍電子証明書提供用識別符号の発行に係る戸籍電子証明書の請求を行う者が同時に当該戸籍電子証明書が証明する事項と同一の事項を証明する戸籍の謄本若しくは抄本又は戸籍証明書の請求を行う場合における当該発行を除く。）	戸籍電子証明書提供用識別符号１件につき４００円
---	-------------------------

別表３の項中「第１２０条第１項」の次に「、第１２０条の２第１項」を加え、「磁

気ディスクをもって調製された除かれた戸籍に記録されている事項の全部若しくは一部を証明した書面」を「除籍証明書」に改め、同表４の項の次に次のように加える。

４の２ 戸籍法第１２０条の３第２項の規定に基づく除籍電子証明書提供用識別符号の発行（情報通信技術を活用した行政の推進等に関する法律第７条第１項の規定により同法第６条第１項に規定する電子情報処理組織を使用する方法により除籍電子証明書提供用識別符号の発行を行う場合（当該発行に係る除籍電子証明書の請求が同項の規定により同項に規定する電子情報処理組織を使用する方法により行われた場合に限る。）における当該発行及び除籍電子証明書提供用識別符号の発行に係る除籍電子証明書の請求を行う者が同時に当該除籍電子証明書が証明する事項と同一の事項を証明する除かれた戸籍の謄本若しくは抄本又は除籍証明書の請求を行う場合における当該発行を除く。）	除籍電子証明書提供用識別符号１件につき７００円
---	-------------------------

別表５の項中「又は同法」を「、同法」に改め、「事項の証明書の交付」の次に「又は同法第１２０条の６第１項の規定に基づく届書等情報の内容の証明書の交付」を加え、同表６の項中「事務」の次に「又は同法第１２０条の６第１項の規定に基づく届書等情報の内容を表示したものを閲覧に供する事務」を加え、「書類１件」を「書類又は届書等情報の内容を表示したものの１件」に改める。

附 則

この条例は、令和6年3月1日から施行する。